

修習におけるオンライン利用の手引

(第78期司法修習生用)

令和7年1月

司法研修所事務局

本手引は、基本的な利用ルールが記載されているため、全員必ず一読し、修習期間中は、必要に応じて参照できるようにしておくこと。

司法研修所（教官を含む。）から本手引記載と異なる指示があった場合は、その指示に従うこと。

なお、本手引に引用している画面レイアウトは、作成時点のものであり、変更されている可能性がある。

また、講義等において実際に使用する画面が引用されているため、同期の司法修習生以外の第三者の目に触れないよう適切に管理すること。

第1編 留意事項	1
1 利用するアプリケーションについて	1
2 [REDACTED]	1
3 ID等の管理等について	2
4 [REDACTED]	2
5 [REDACTED]	3
6 Teamsの利用について	3
7 チームとチャンネルの構成について	3
8 [REDACTED]	5
9 [REDACTED]	6
10 Teamsでのウェブ会議及び音声・ビデオ通話利用時の一般的ルールについて	6
11 ウェブ会議参加時の注意点	7
12 司法研修所からの事務連絡・データ配布物の確認方法	7
13 司法研修所がアップロードしたデータファイルの取扱い等について	8
14 データファイルの送信について	9
15 [REDACTED]	9
16 トラブルが生じた場合の対応等について	11
第2編 マニュアル	13
第1章 Teams利用マニュアル	13
1 基本説明	13
2 ウェブ会議が予定されているカリキュラムを受講するに当たって	14
3 講義中の操作	16
4 講義の終了に当たり	22
5 データファイルをアップロードする場合	23
6 チャットでのメッセージの送信	25
7 [REDACTED]	27

第1編 留意事項

本編では、令和7年1月16日付け司法研修所長通知「司法修習において司法修習生が取り扱う修習関連の情報のセキュリティ対策について」（以下「セキュリティ通知」という。）、同日付け司法研修所事務局長事務連絡「司法修習において司法修習生が取り扱う修習関連の情報のセキュリティ対策について」及び同日付け司法研修所事務局長事務連絡「司法修習において司法修習生が取り扱う修習関連の情報のセキュリティ対策における生成AIの取扱いについて」により定められた基準を踏まえ、司法修習生が修習においてオンラインを利用する際のアプリケーションの具体的な利用ルールを定めるものである。ただし、司法研修所（教官を含む。）から、本留意事項と異なる指示があった場合は、その指示に従うこと。

1 利用するアプリケーションについて

第78期司法修習において、司法修習生は、修習期間中を通じて、Microsoft 365 において構築され、最高裁判所事務総局デジタル審議官が管理するテナント（セキュリティ通知記1(8)参照）内の Microsoft Teams 等の Microsoft 社が提供する各種アプリケーションを利用する（以下修習で利用する①Microsoft Teams を「Teams」、②Microsoft 社が提供する各種アプリケーションを「Microsoft 3 6 5 アプリ」、①と②を合わせて「Teams 等」という。）。

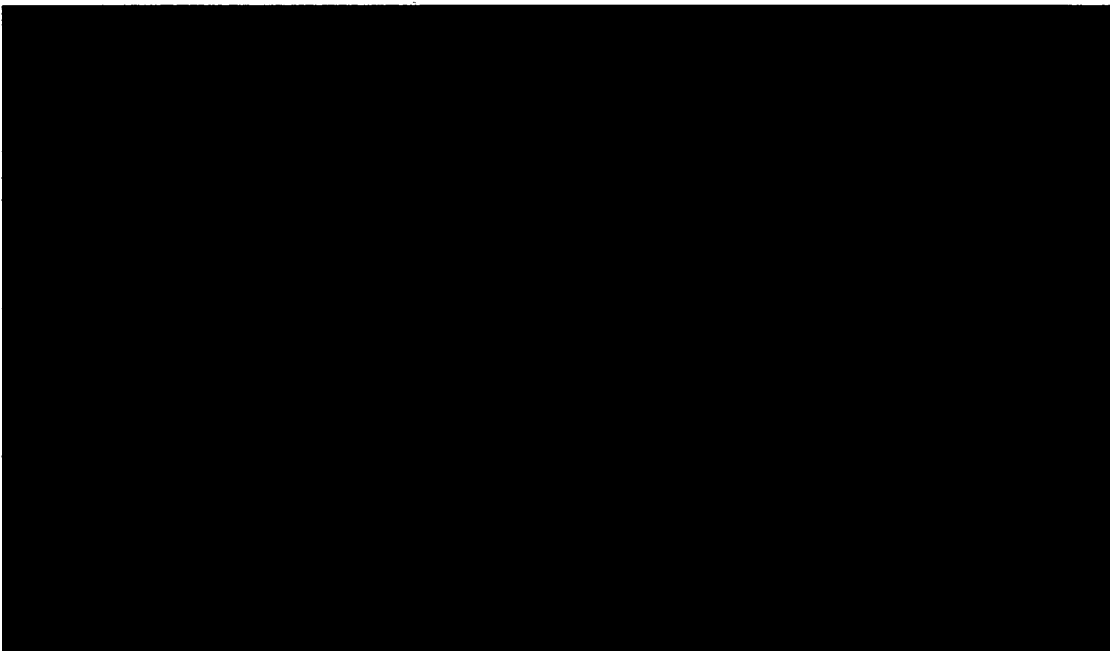
例えば、司法研修所教官の行う講義等では、Teams のウェブ会議機能を利用することがある。また、修習期間を通じて、司法研修所からの各種事務連絡や [REDACTED] [REDACTED] にも Teams のメッセージ投稿機能やファイル共有機能を利用する場合は、司法研修所に対する各種申請又は提出を Teams 内のアプリを利用する。

司法修習生は、本編記載事項及び第2編の各種マニュアルを参照し、司法研修所の指示に従って Microsoft 3 6 5 アプリを使用すること。

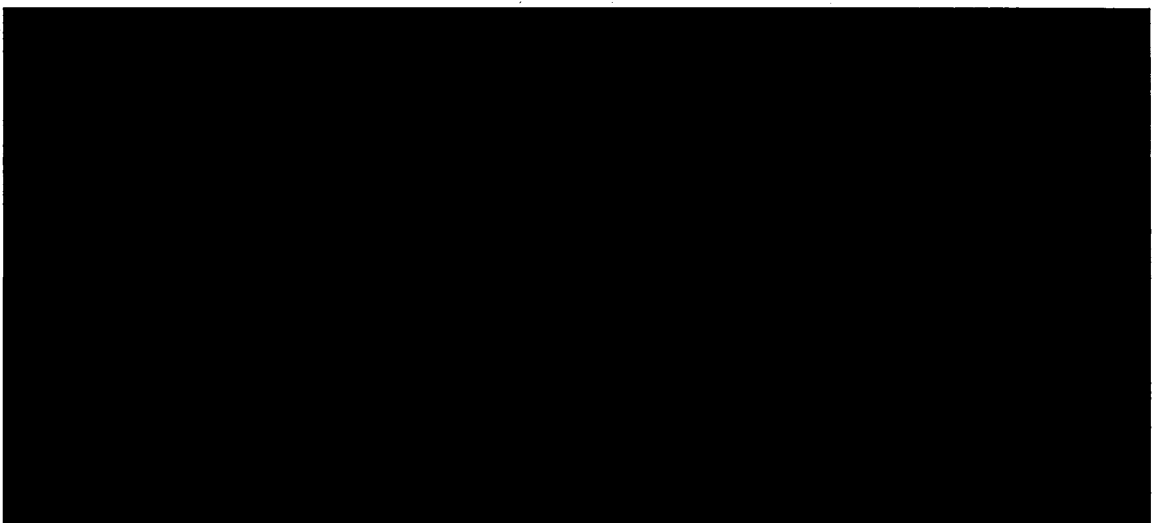
2 [REDACTED]

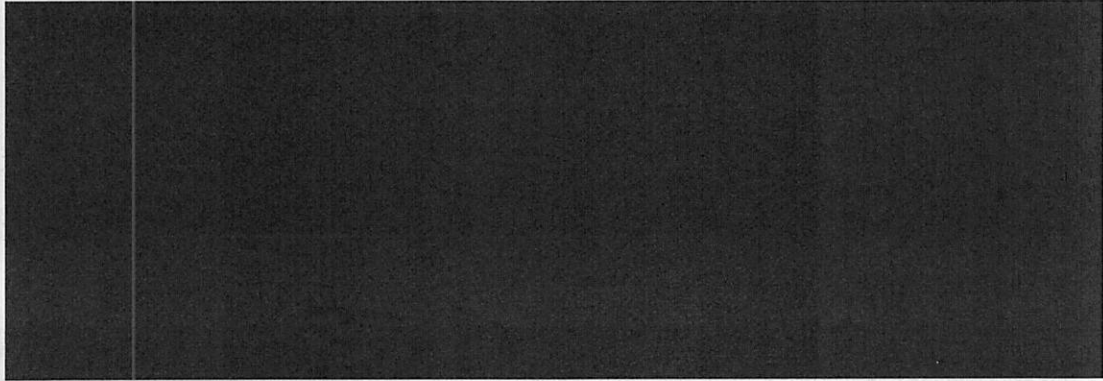


3 ID等の管理等について

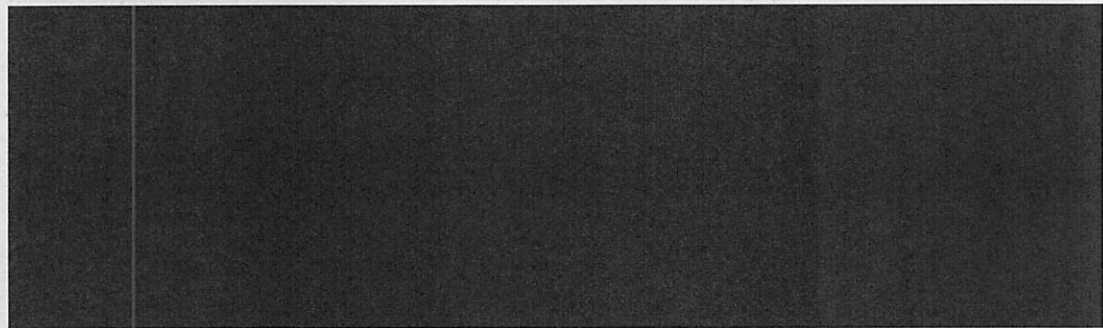


4





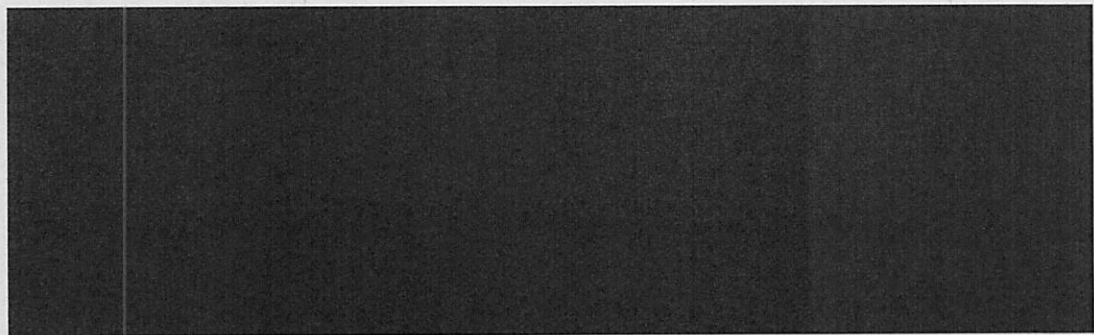
5



6 Teams の利用について

司法修習生が Teams を利用する際は、原則として、デスクトップアプリ版、ブラウザから利用するウェブ版又はモバイル版アプリを [redacted] 私物端末において利用する。ただし、モバイル版アプリでは、Teams の機能が一部制限されており、講義等を受講する際に支障が出る可能性があるため、講義等を受講する際には、デスクトップアプリ版又はウェブ版の利用を推奨する。

7 チームとチャンネルの構成について



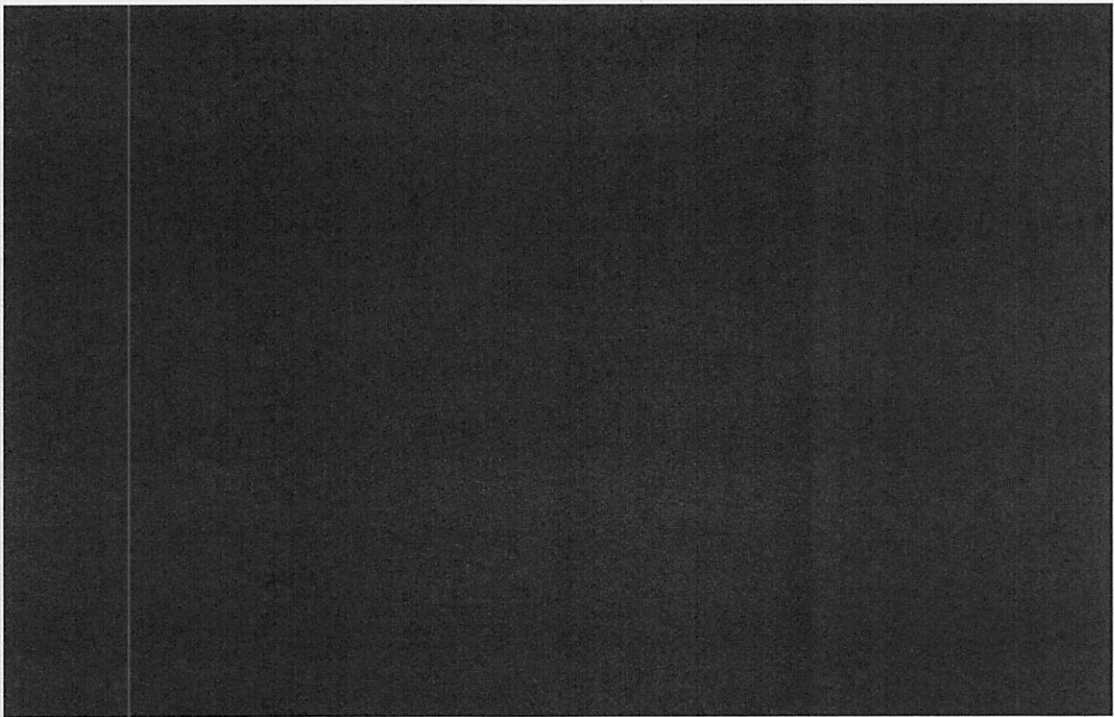
司法修習生は、 [redacted] 少なくとも

1日に1回、新規投稿がないか確認すること。

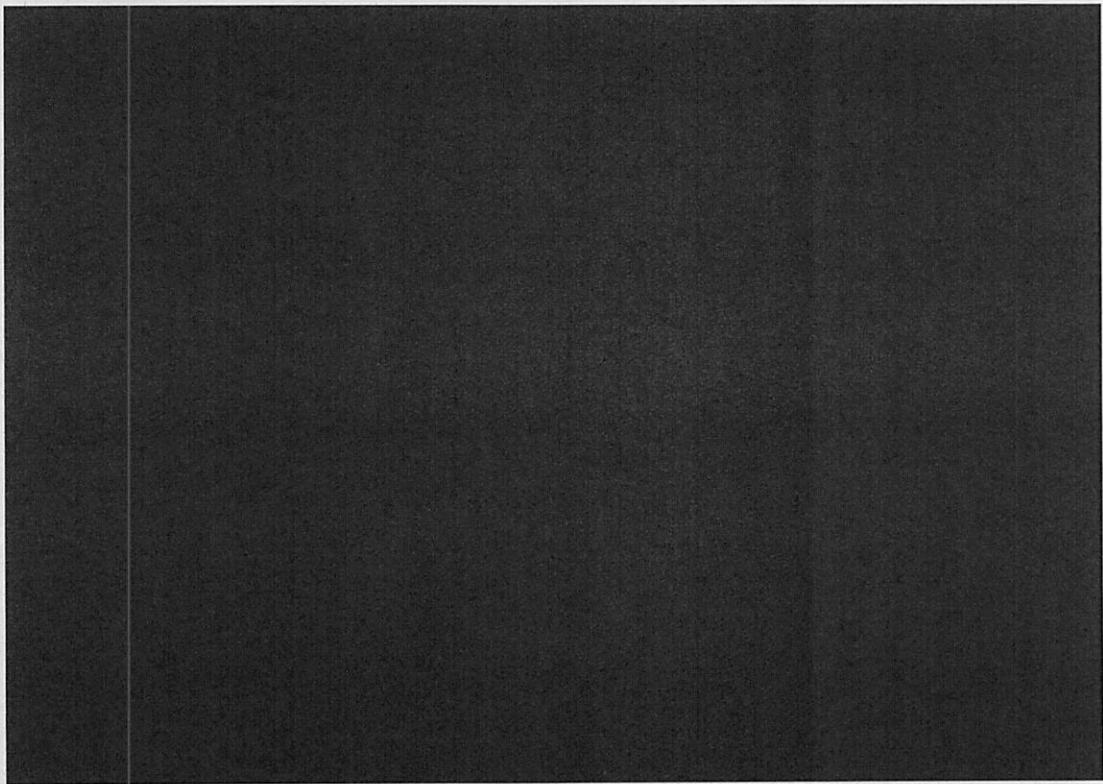
<上記①②③チームのチャネル構成>

チャネル名	使途
一般	





8



10 Teamsでのウェブ会議及び音声・ビデオ通話利用時の一般的ルールについて

- (1) Teamsでのウェブ会議及び音声・ビデオ通話（以下「ウェブ会議等」という。）を利用する際（ウェブ会議により行われる講義を受講する場合や事後に講義録画を視聴する場合を含む。）は、情報の外部への流出や第三者の介入を防止するため、個室等の機密性の保たれた場所から参加することとし、不特定多数の者が出入りする場所で利用してはならない⁴。
- (2) ウェブ会議等の様子を録音、録画したり、画面を撮影（画面のスクリーンショットを含む。）してはならない。
- (3) ウェブ会議等の様子を司法研修所の許可なく第三者に見せたり、インターネット上に配信するなど、第三者がウェブ会議等の内容を確認できる状況を作成してはならない。
なお、司法研修所において録画したウェブ会議の動画データは、司法研修所におい






て、修習内容の改善のための検討等に用いることがある。

11 ウェブ会議参加時の注意点


Teams にサインインした後、しばらくの間は、端末の挙動が安定しない現象も確認されていることから、ウェブ会議利用が予定されている講義に参加する際などは、開始時間前に余裕をもってサインインを行うこと（講義開始直前に Teams にサインインをし、講義に遅参するということがないように十分注意すること。）。

12 司法研修所からの事務連絡・データ配布物の確認方法



(1) 教官（室）からの事務連絡等

教官（室）からの事務連絡や資料等の文書の配布が Teams を利用して行われる場合は、チャンネル、チャンネル又はチャンネルの「投稿」画面、「ファイル」画面又は画面にアップロードされる。

(2) 事務局からの事務連絡等

事務局からの事務連絡については、チャンネルに投稿されるほか、ポータルサイトに連絡や配布資料がまとめられる。事務連絡には期限等が設定されている場合もあるため、各自見落としがないよう注意されたい。

(3) ポータルサイト

ポータルサイトには、事務局からの司法修習生への連絡事項・各種事務手続の案内、Microsoft 3 6 5 アプリの操作マニュアル、が掲載される

。

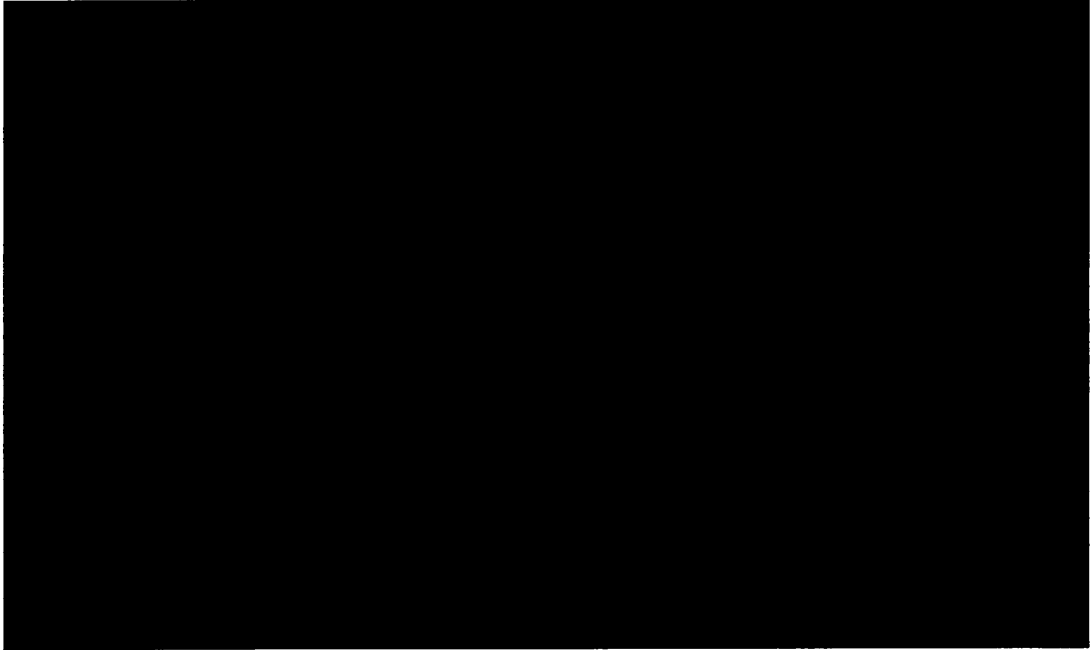
[Redacted]

[Redacted]

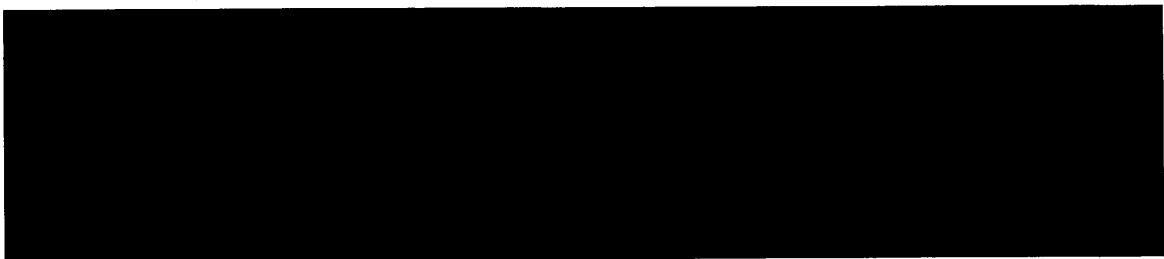
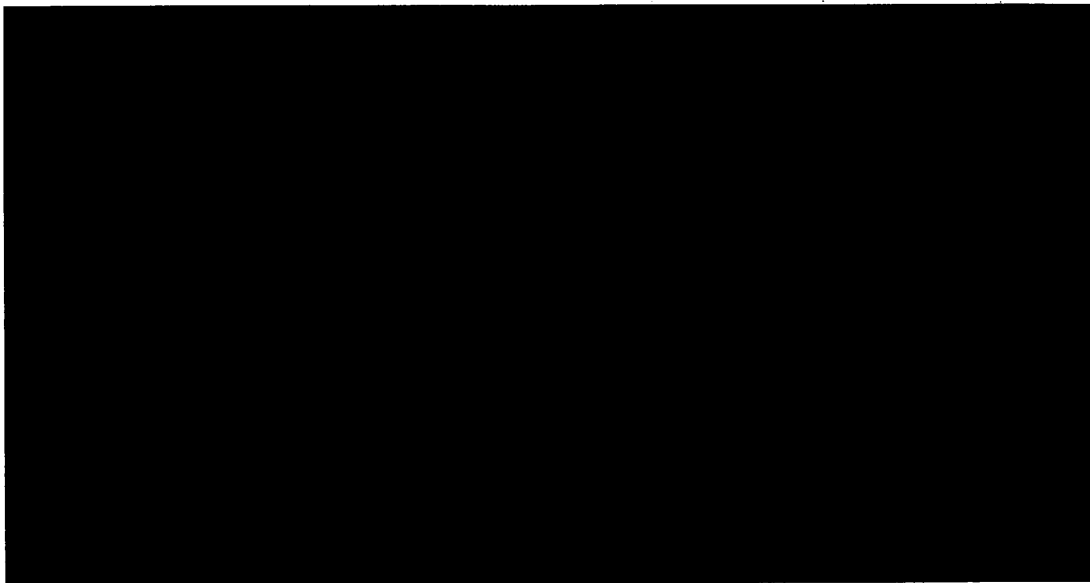
13 司法研修所がアップロードしたデータファイルの取扱い等について

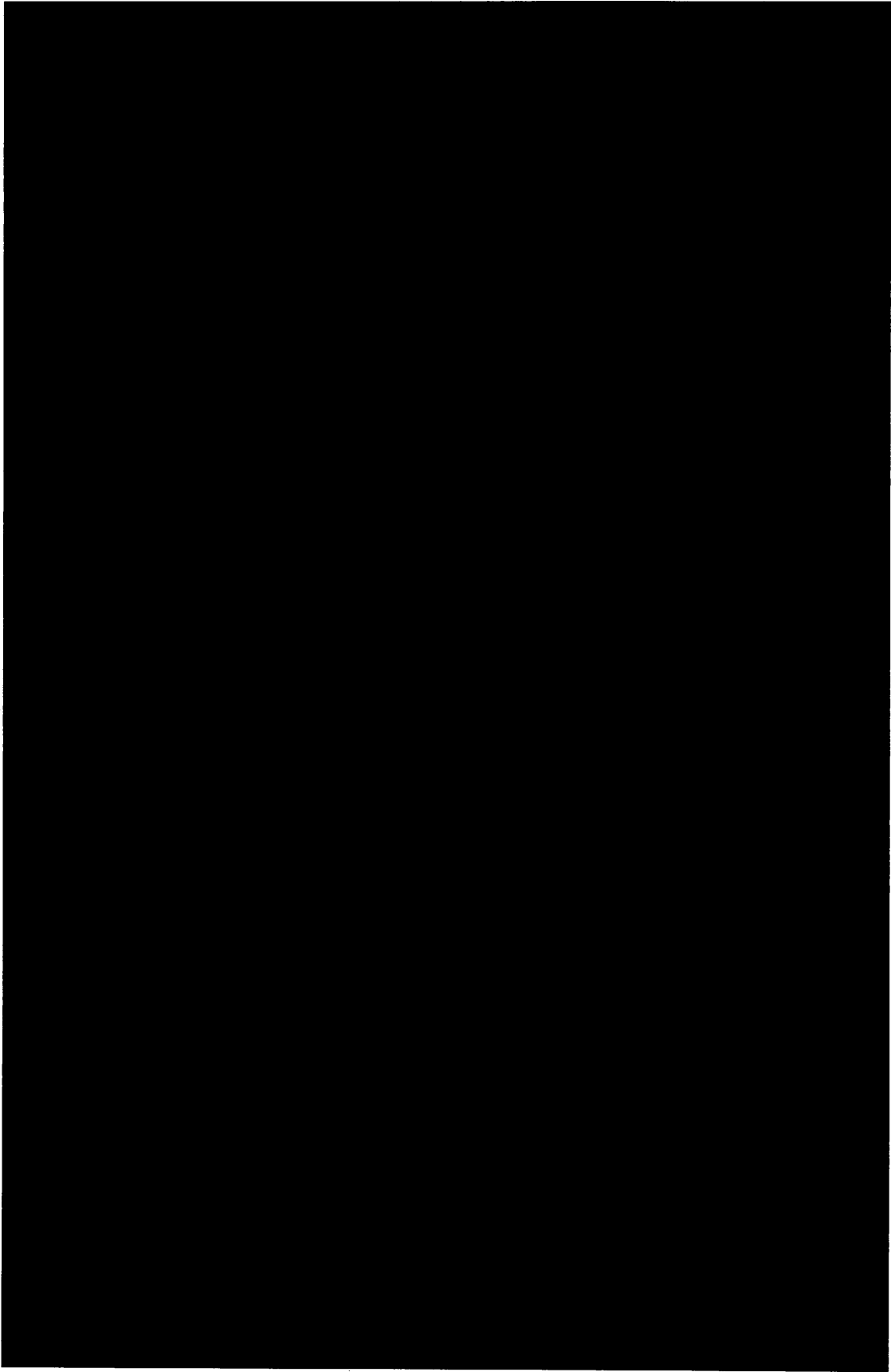
[Redacted]

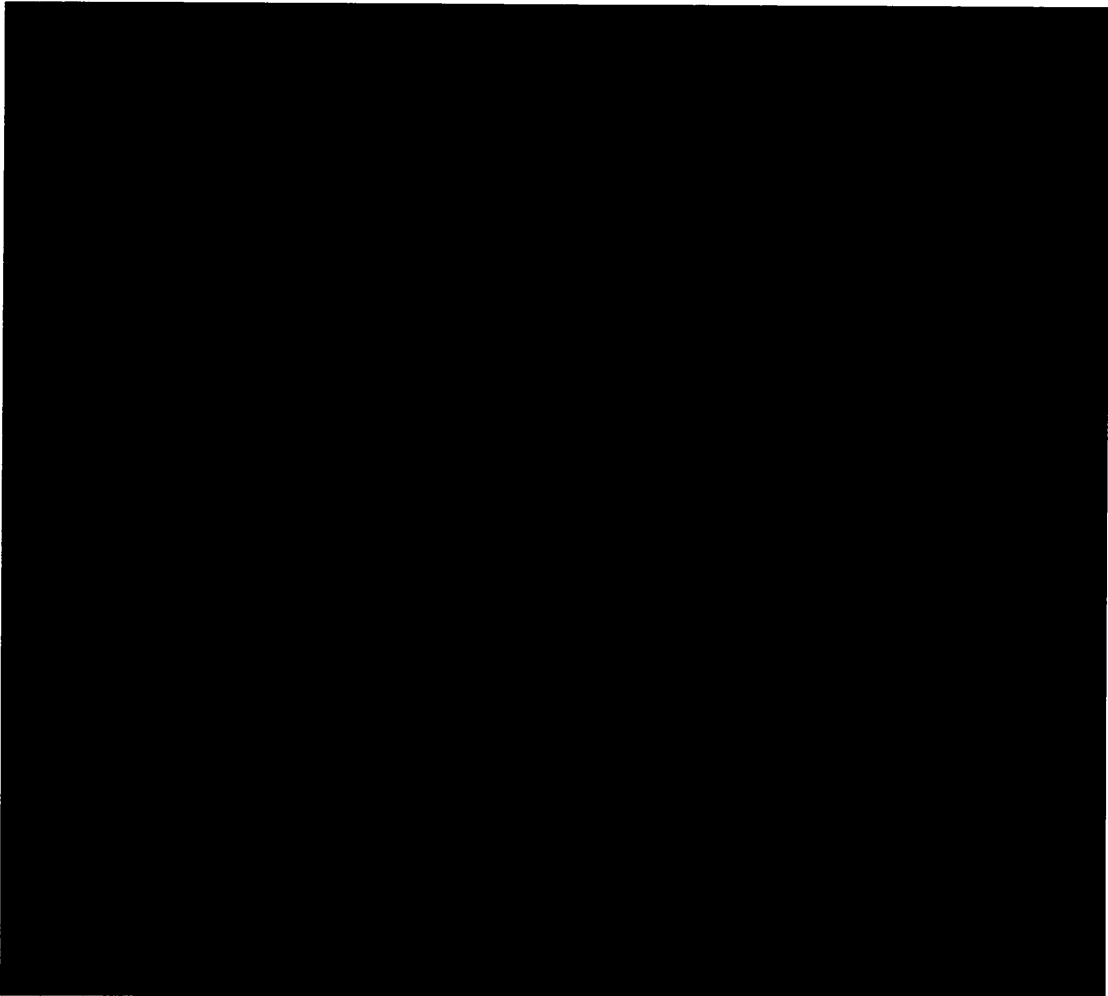
14 データファイルの送信について



15 








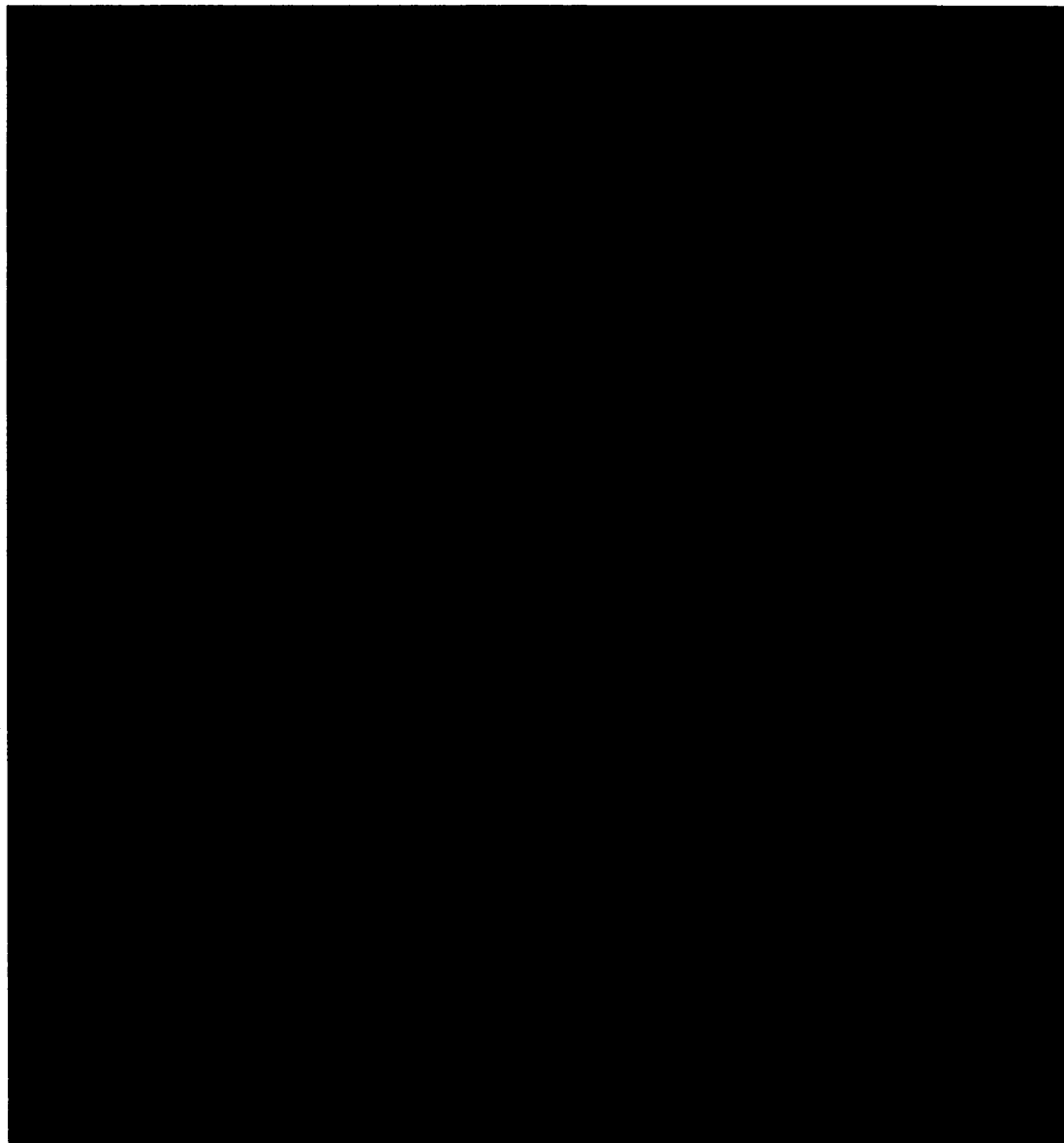
16 トラブルが生じた場合の対応等について

(1) ウェブ会議等の実施に支障が生じた場合の留意事項

ア 司法研修所の回線や Microsoft365 アプリのサービスに障害が発生するなど、司法研修所においてウェブ会議等の実施に支障が生じた場合には、司法修習生に対し、司法研修所に届けられている電話番号又は、前記 3(2)で司法研修所に届けられているメールアドレスに連絡することがある。

イ 司法修習生において支障が生じた場合は、第 2 編第 1 章 8 のトラブルシューティングを参考に解決を試みる。





(3) サポートデスク等

Microsoft 社製品の間合せ先は、以下のとおり。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/contactus/>

(4) 照会先

ア Microsoft365 アプリの利用・アカウント管理に関するもの全般

企画第二課企画係（直通）



イ



企画第二課調査係（直通）

048-460-2045

第2編 マニュアル

第1章 Teams 利用マニュアル

1 基本説明

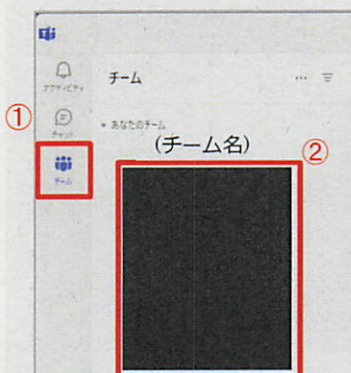
(1) サインイン

Microsoft 365 アプリを利用する場合は、いずれのアプリであってもサインインをする必要があります。

(2) 画面の基本的構成及び用語の説明

Teams においては、コミュニケーション単位としてメンバーを

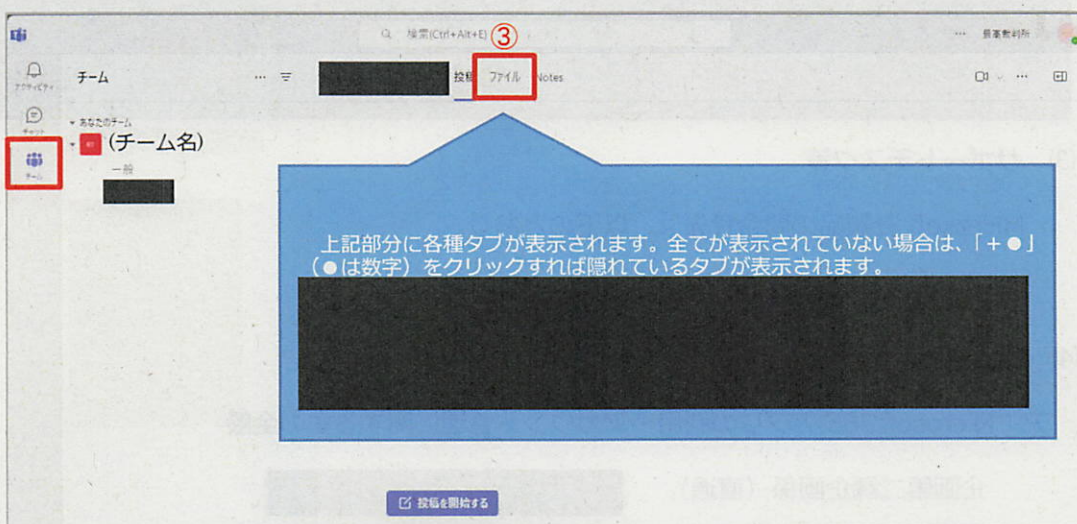
集めた①「チーム」と②「チャンネル」の2つの単位があります。



非表示の

チャンネルはクリックすれば表示されます。

チーム内で配布された資料等は、各チャンネルの③「ファイル」タブから確認することができます。

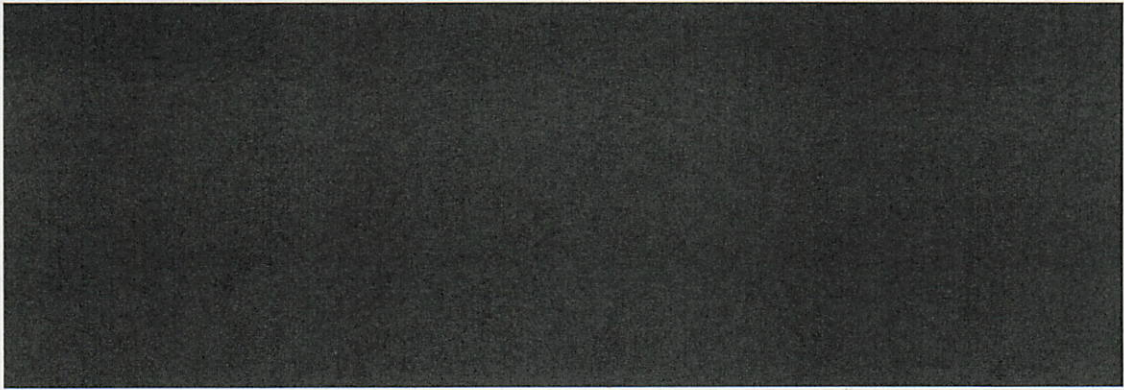


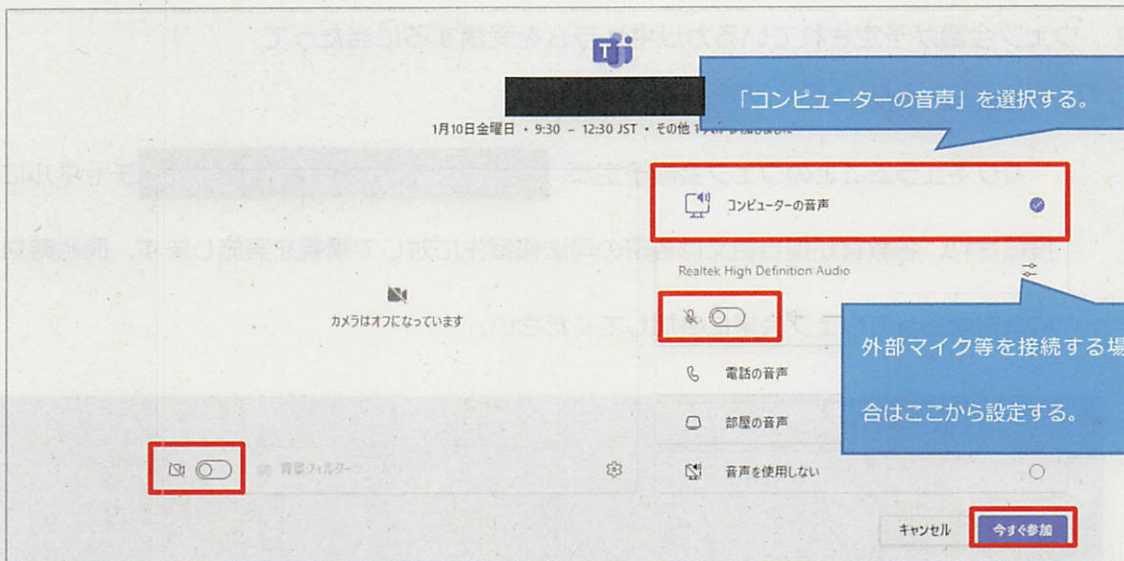
※ 引用している画面レイアウトは、ウェブ版の Teams です。デスクトップアプリ版 Teams と仕様が異なる場合があります。

2 ウェブ会議が予定されているカリキュラムを受講するに当たって

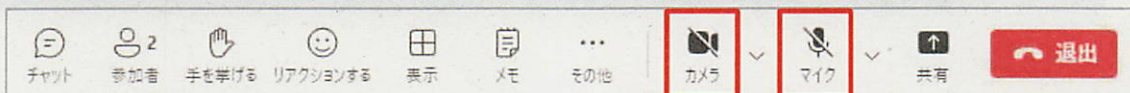
(1) 会議への参加

カリキュラムごとのウェブ会議予定が、[REDACTED]チャンネルに投稿され、各教官が担当組又は各班の司法修習生に対して講義を実施します。開始時刻に余裕をもってウェブ会議に参加してください。

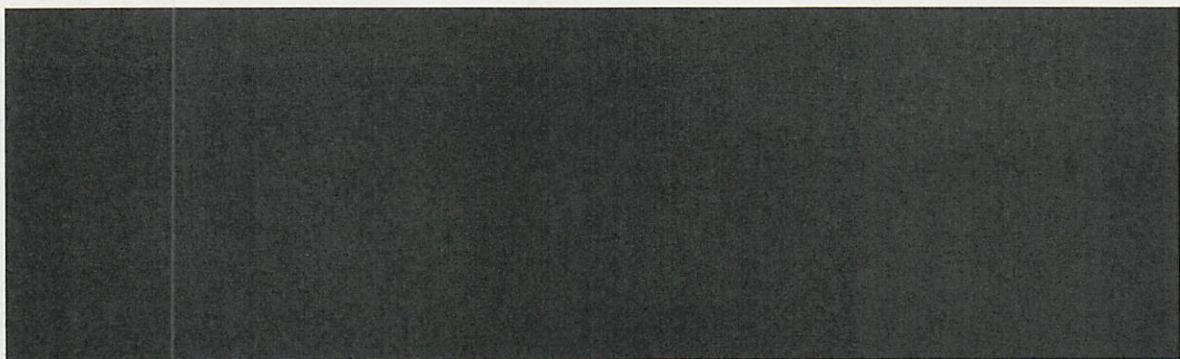




カメラ及びマイクのオンとオフについては、教官の指示に従ってください。会議参加後は、ツールバーで、カメラ及びマイクのオンとオフを切り替えられます。



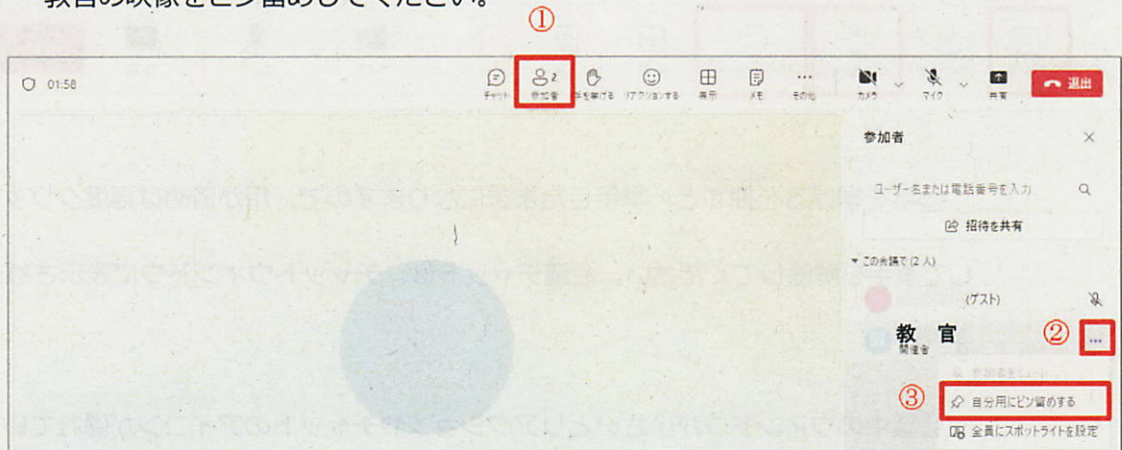
※ 教官のマイクがオフになっていて、教官の音が聞こえない場合には、口頭で教官に伝えるか、会議チャットでメッセージを送ってください。



3 講義中の操作

(1) ピン留め

複数名が会議に参加すると画面が小さく分割されるので、教官が大きく映るように、教官の映像をピン留めしてください。



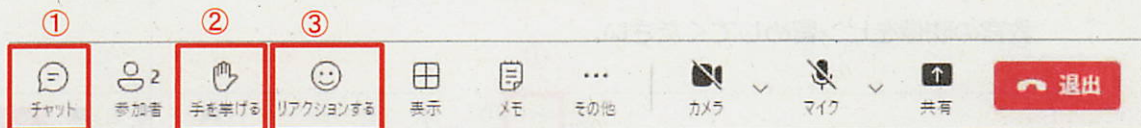
表示されている画像をピン留めするためには、パソコンでは、①ツールバーの「参加者を表示」→②参加者の名前の横の「…」をクリック→③「自分用にピン留めする」を選択します。スマートフォンでは、画像を長押しします。

複数のピン留めもできます。ピン留めをしても、画面共有が行われている場合には後者が優先されます。

似た機能として「全員にスポットライトを設定」がありますが、会議の参加者全員に影響するため使用しないでください。誤ってスポットライトを設定した場合は、画面左下の三点リーダーをクリックし、「スポットライトを終了する」を押すか、「参加者を表示」→「選択した人の右にある三点リーダーを右クリック」→「スポットライトを終了する」で設定を解除してください。

(2) 挙手やチャット

質問等をする場合には、教官の指示に従って、①会議チャットで質問する、②手を挙げる、③リアクション機能を利用してください。



②手を挙げるを押すと、挙手したままになりますので、用が済めば再度クリックして挙手を解除してください。会議チャットは、チャットウィンドウに表示されます。

会議中のウィンドウが小さいとリアクションやチャットのアイコンが隠れていることがあります。アイコンが見当たらない場合は、会議中のウィンドウを大きく表示してください。

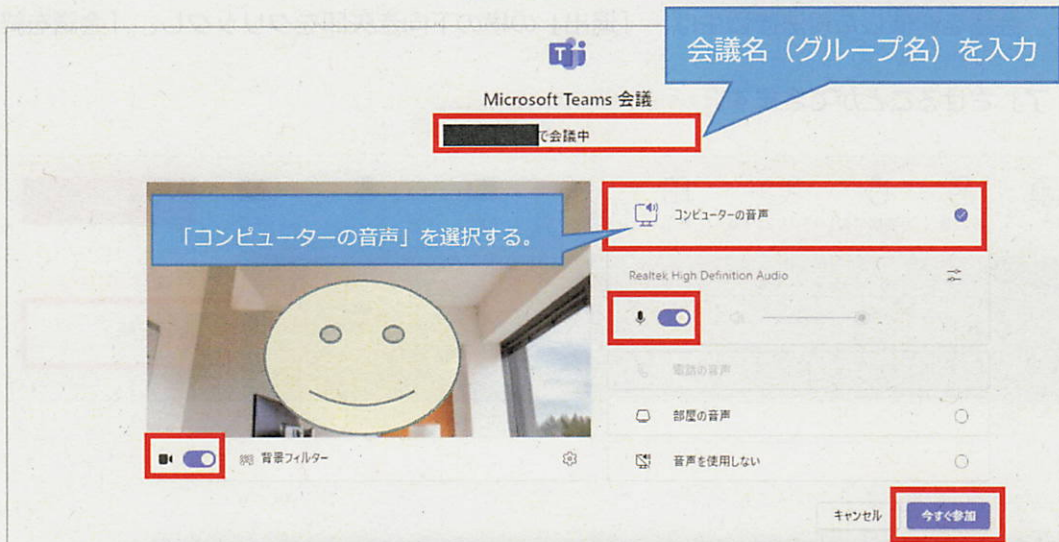
会議チャットを利用して質問した場合、当該カリキュラムの会議予定投稿画面に投稿文言が保存されます。

(3)

指
定された司法修習生が会議を開催する場合は以下の手順になります。一旦今入っている全
体会議（講義等）から「退出」（22頁）してください。



講義を行っている科目チャネルの画面右上の「カメラマーク」をクリックします。



次に、

画面右下の「今すぐ参加」をクリックして会議
を開きます（チャネルのメンバーであれば、そのチャネル内で開かれた会議には、全て

参加できますので、個別の招待は不要です。よって、「会議のリンクをコピー」や「参加者を追加」と表示されても、そのウィンドウを閉じてもらって構いません。)

同じグループの修習生が参加したら「参加許可」をクリックしてください。

(4) 今すぐ会議への参加

参加したい会議を選択し、「今すぐ参加」を押してください。マイク及びカメラのオン/オフの設定をしてください(15頁参照)。

(5) 今すぐ会議から元の講義への戻り方

今すぐ会議から退出(22頁)すると、14頁の画面に戻るので、元の講義へ「参加」してください。

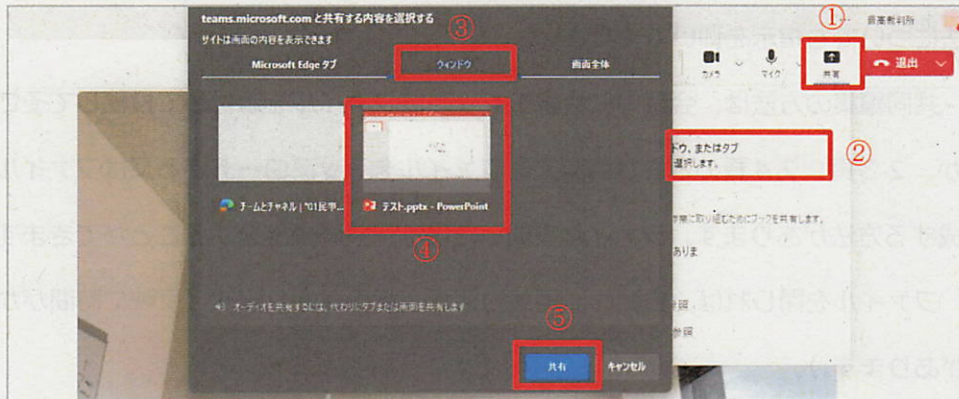
(6) 今すぐ会議の終了

会議を開催した司法修習生は、「退出」の横の下向き矢印をクリックし、「会議を終了」させることができます。



(7) 画面共有

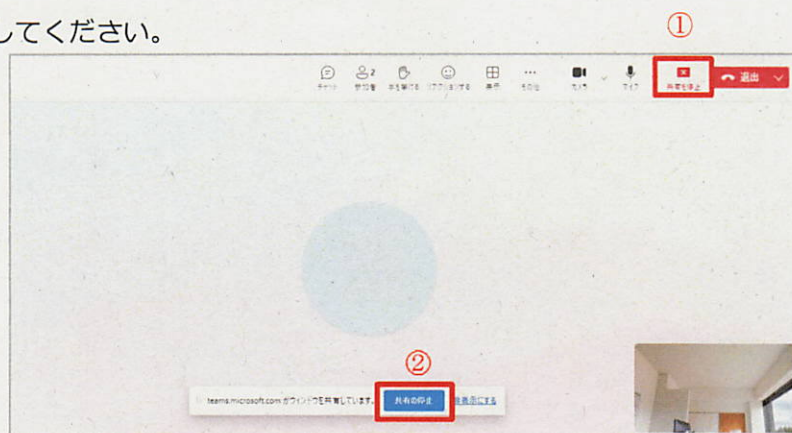
ア コンテンツを共有



共有をクリックし、「画面、ウィンドウ、またはタブ 共有するものを選択します」をクリックし、「タブ」、「ウィンドウ」、「画面全体」が表示されますので、その中から共有したいものを選択してください。画面全体を選択すると、使用しているパソコンのデスクトップの映像がそのまま共有されることとなります。ワードやエクセル等のファイルを共有する場合は、予めファイルを開いておき、その上で「ウィンドウ」を選択してください。

イ 共有（発表）の停止

共有（発表）を停止する場合は、①会議画面に戻ってからツールバーの「共有を停止」をクリックするか、②発表画面に表示される「共有の停止」をクリックしてください。



(8) 共同編集

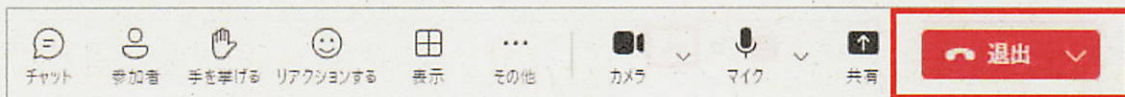
会議中に共同で文書等を編集するよう教官から指示された場合は、その作成や提出の方法についても指示を仰いでください。

共同編集の方法は、会議中に会議チャットにファイルを添付して投稿してそこから開くか、23頁、24頁のとおり当該文書ファイルをアップロードする又はファイルを新規作成する方法があります。ファイルを開いた後は、共同編集をすることができます。

ファイルを閉じれば、自動的に編集内容が上書保存されます（反映に時間がかかる場合があります。）。

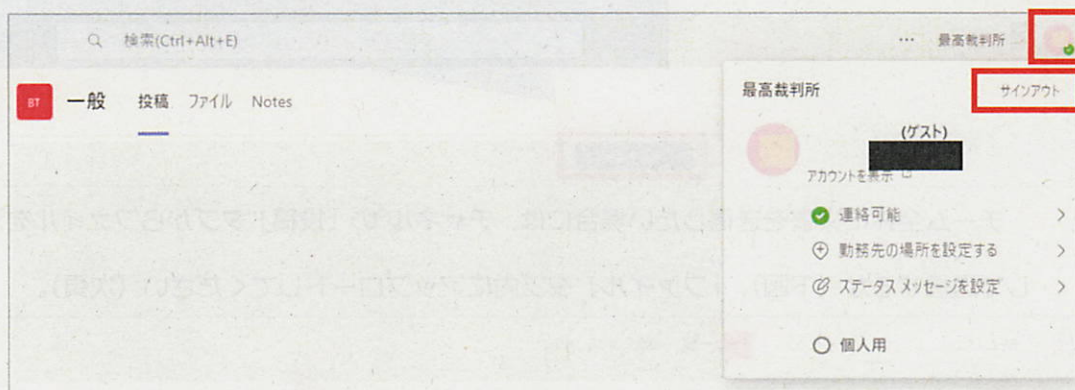
4 講義の終了に当たり

(1) 会議から退出



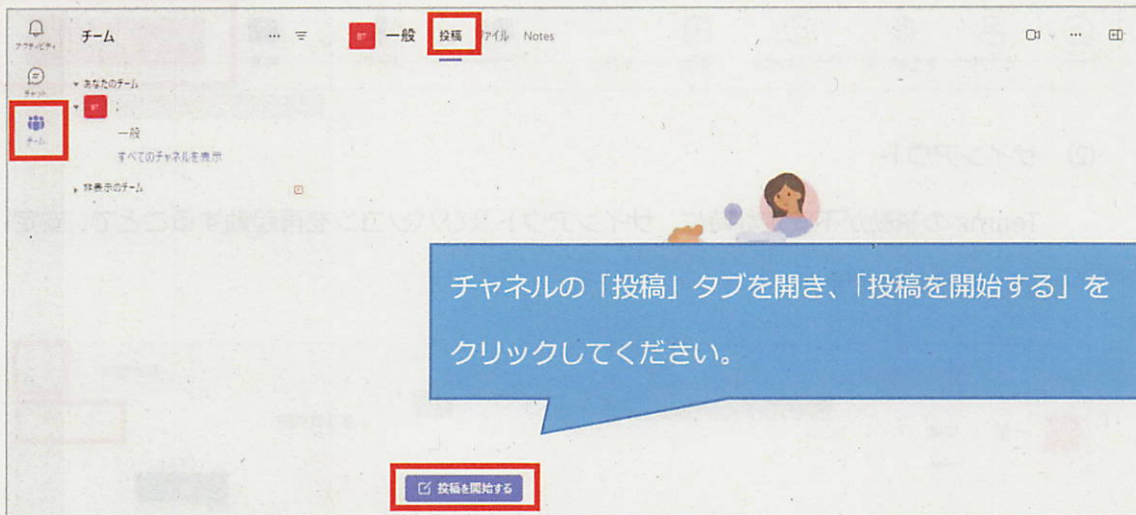
(2) サインアウト

Teams の挙動が不安定な時に、サインアウト及びパソコンを再起動することで、安定することがあります。

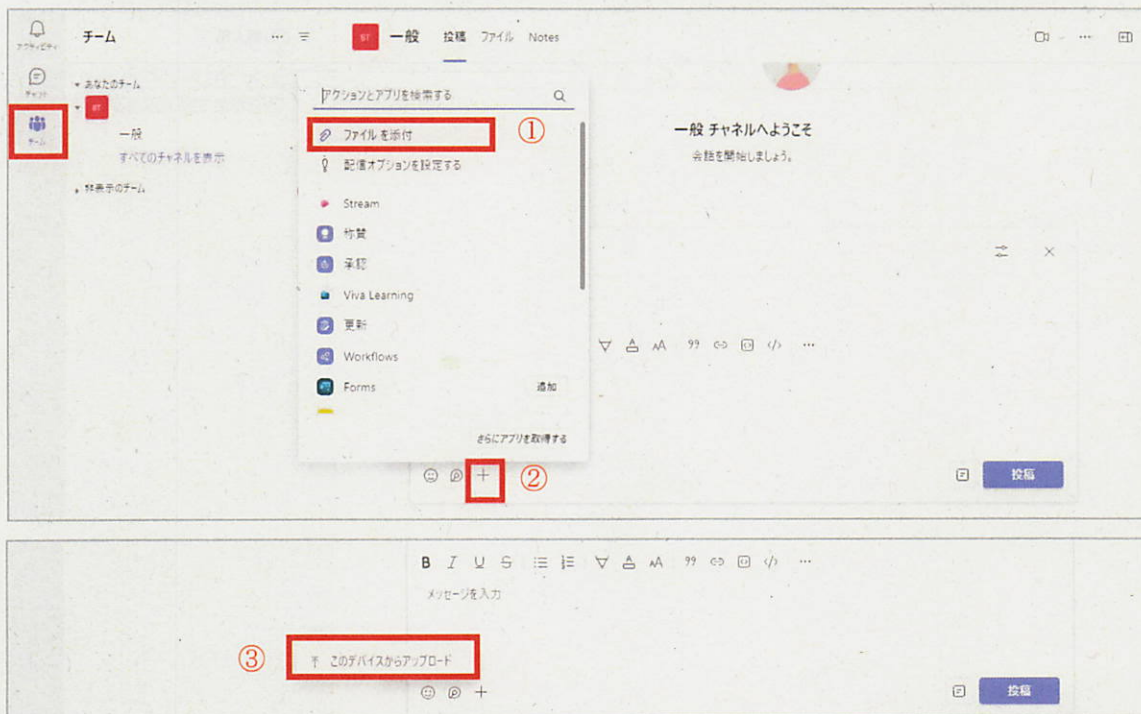


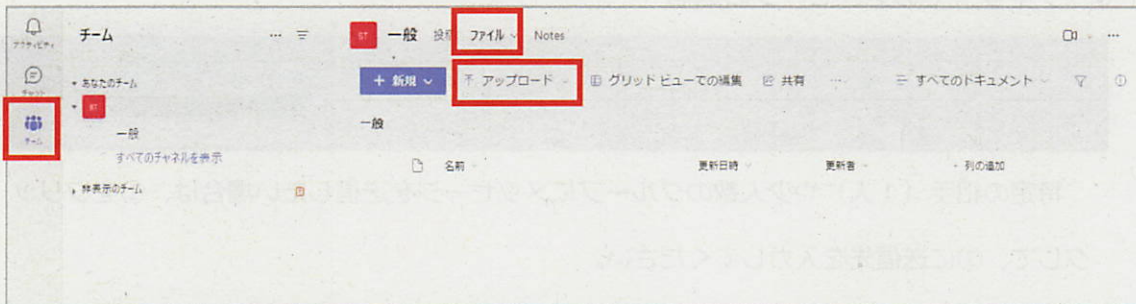
5 データファイルをアップロードする場合

(1) 既存のファイルをコンピューターからアップロードする方法

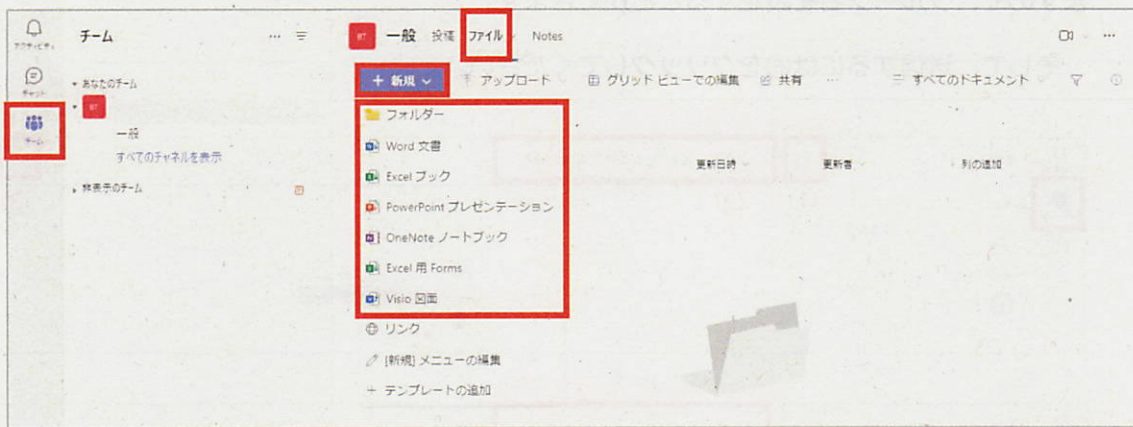


チーム全体に文書を送信したい場合には、チャンネル⁶の「投稿」タブからファイルを添付して送信するか（下図）、「ファイル」タブ内にアップロードしてください（次頁）。





(2) Teams上で新規作成する方法



新規作成後、ファイルを閉じれば、チーム内のファイルに文書等が保存されます。

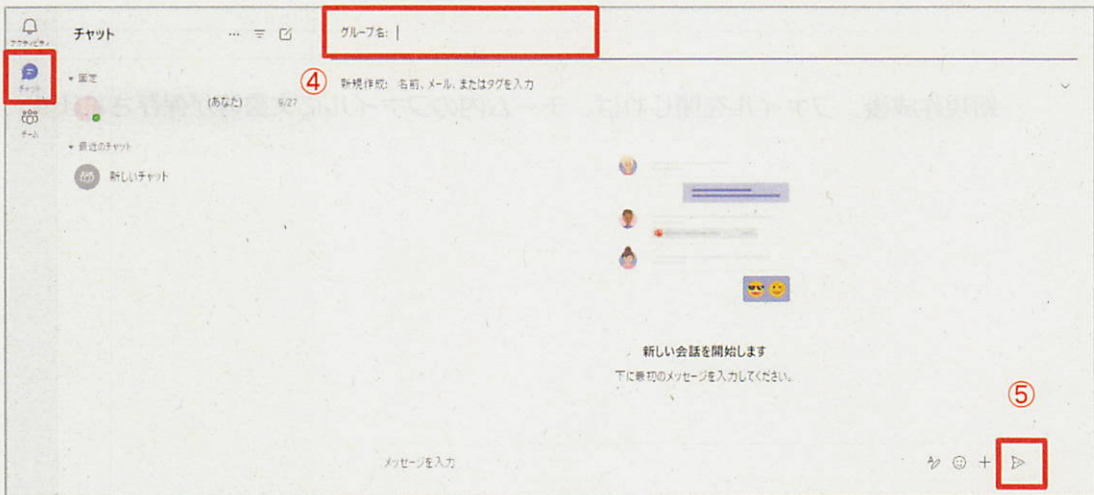
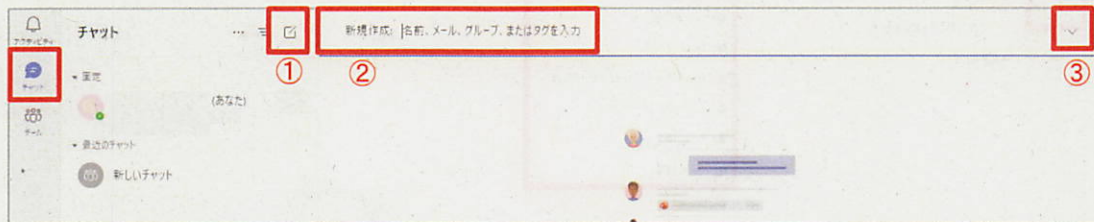
6 チャットでのメッセージの送信



特定の相手（1人）や少人数のグループにメッセージを送りたい場合は、①をクリックして、②に送信先を入力してください。

少人数のグループにメッセージを送りたい場合は、③をクリックすると④が表示されますので、グループ名を設定することができます。

そして、送信するには⑤をクリックしてください。





また、チャットに20人以上いる場合、ビデオ通話、音声通話及び共有等が無効になります。

「チャット」又はチャンネルの投稿の返信欄からメッセージを送信する際は、エンターキーを押すとそのまま送信されます。改行する際は、シフトキーを押しながらエンターキーを押してください。

メッセージを入力

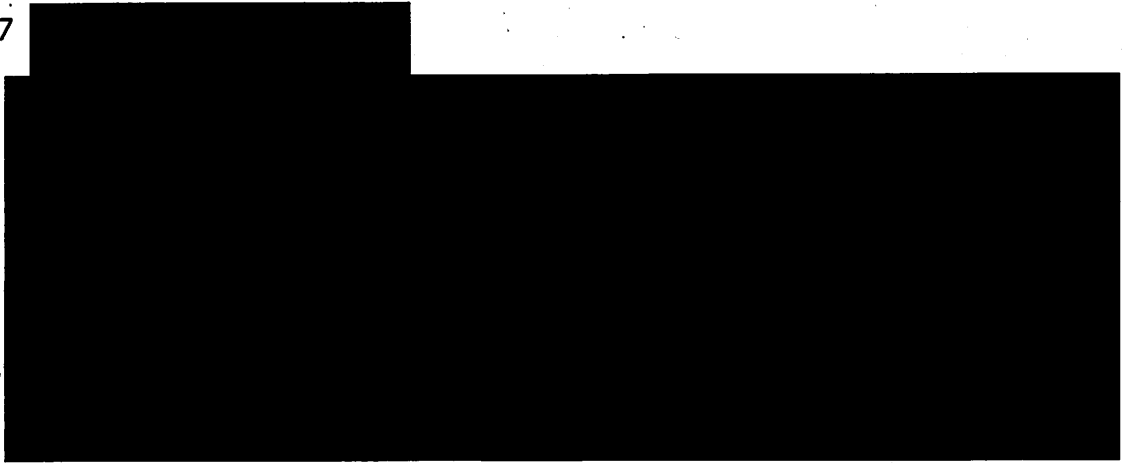


又は Ctrl+Shift+x を押すと、送信欄が拡大し、改行もエンターキーでできるようになります。また、一度送信したメッセージも、チャット又は投稿文にカーソルを合わせて表示される （編集）を選択すると、編集でき、「…」から「削除」を選択するとメッセージ全体を削除することができます。



(チャットや投稿を強調したい場合)

入力欄に@を入力し、表示される候補からメッセージを強調したい相手を選択してください。メンションされた人にはメッセージが強調表示され、見落としにくくなります。メンションされた人以外には、普通のメッセージに見えます。チームに投稿する際に、メンバー全員に対してメッセージを強調するには、「@team」と入力します。



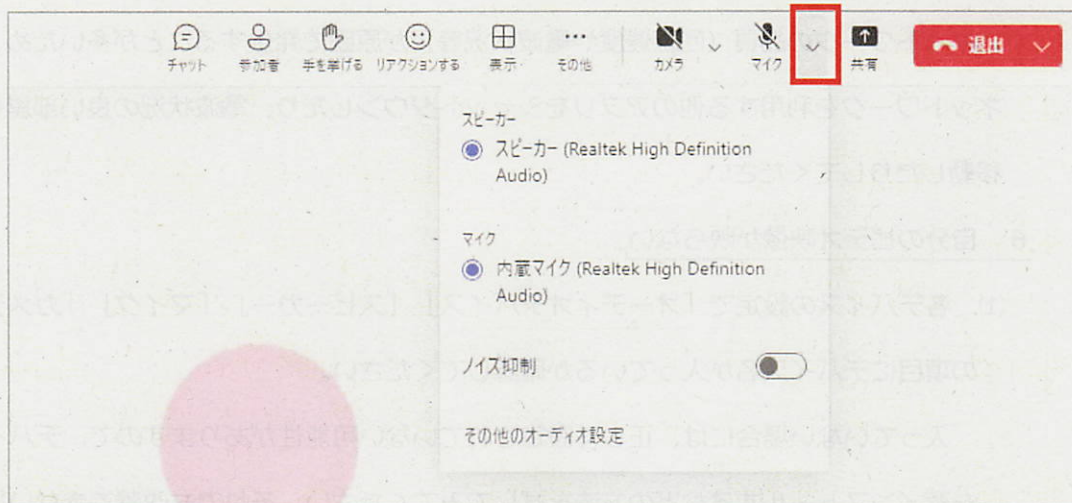
8 トラブルシューティング

1 ハウリングする

- (1) マイクがスピーカーの音を拾うことで発生することが多いため、発言をするとき以外は、マイクをミュートに設定してください。
- (2) スピーカーの音量が大きい場合、音量を調節してください。

2 相手の声が聞こえない

- (1) スピーカーのミュート設定（スピーカーがミュートになっていないか、音量が極端に小さくないか等）を確認してください。
- (2) デバイスが正しく設定されているか確認してください（外部マイク等をつないだ場合にも設定の切り替えが必要になります。）。



- (3) 参加者が複数名の場合は、声が聞こえない相手に発言してもらい、全員が聞こえているかどうか確認してください。誰かが聞こえていれば、自分側のスピーカーに問題がある場合もあります。
- (4) 会議参加時に15頁の上部の写真で「音声を使用しない」にチェックを入れると音声が見えなくなる場合があります。その場合は、再度会議に入り直し、再設定することで解消されます。

- (5) Teams からサインアウトして、パソコンを再起動した後に再度サインインすれば改善されることがあります。

3 自分の声が相手に聞こえない

- (1) パソコンのマイクがミュートになっていないか確認してください。
- (2) デバイスの設定を確認し、マイク機能がオフになっていないか等を確認してください。

4 途中で音が割れる、音声が遅延する、など音の品質が下がる

ネットワークの品質（回線速度や電波状況等）が原因で発生することが多いため、ネットワークを利用する他のアプリをシャットダウンしたり、電波状況の良い部屋に移動したりしてください。

5 画面が固まる／通信が途切れる

ネットワークの品質（回線速度や電波状況等）が原因で発生することが多いため、ネットワークを利用する他のアプリをシャットダウンしたり、電波状況の良い部屋に移動したりしてください。

6 自分のビデオ映像が映らない

- (1) 各デバイスの設定で「オーディオデバイス」「スピーカー」「マイク」「カメラ」の項目にデバイス名が入っているか確認してください。

入っていない場合には、正しく設定されていない可能性がありますので、デバイスを再インストールするなどの方法を試してみてください。それでも改善できない場合には、使用するデバイスのメーカーサポートに問い合わせる等してください。

- (2) ウェブカメラにカバーをかけられる機種などは、カバーがかかっているか確認してください。

7 参加時にビデオ映像がオンになってしまうがオフにしたい

参加画面のビデオ設定や会議中のカメラ設定でカメラをオフに設定してください。

8 ビデオ映像が左右逆になる

ウェブ会議中、自分のビデオ映像は左右反転された鏡像として表示される仕様です。
相手側には左右反転されず表示されています。

9 挙手機能が使えない（手のマークが描かれているボタンが表示されない）

Teams の画面が小さくなっていると、一部の機能ボタンが表示されません。画面を最大化して、ボタンが表示されないか確認してください。

10 ファイルが開けない／動画を視聴できない

(1) 個人用のマイクロソフトアカウント等司法修習で利用するアカウント以外でサインインしていないか確認してください。

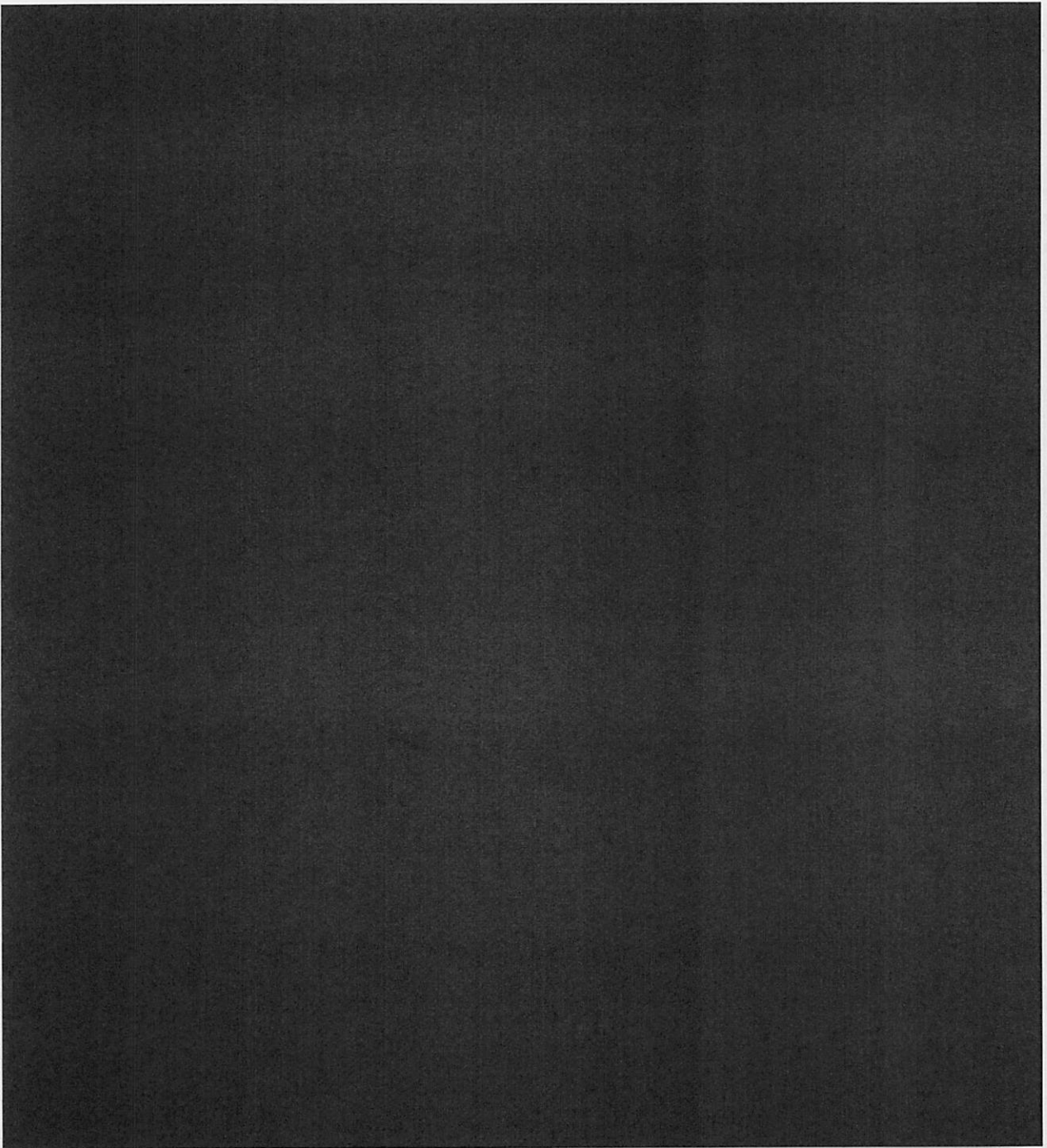
(2) ファイルにパスワードが設定されている場合もありますので、確認してください。

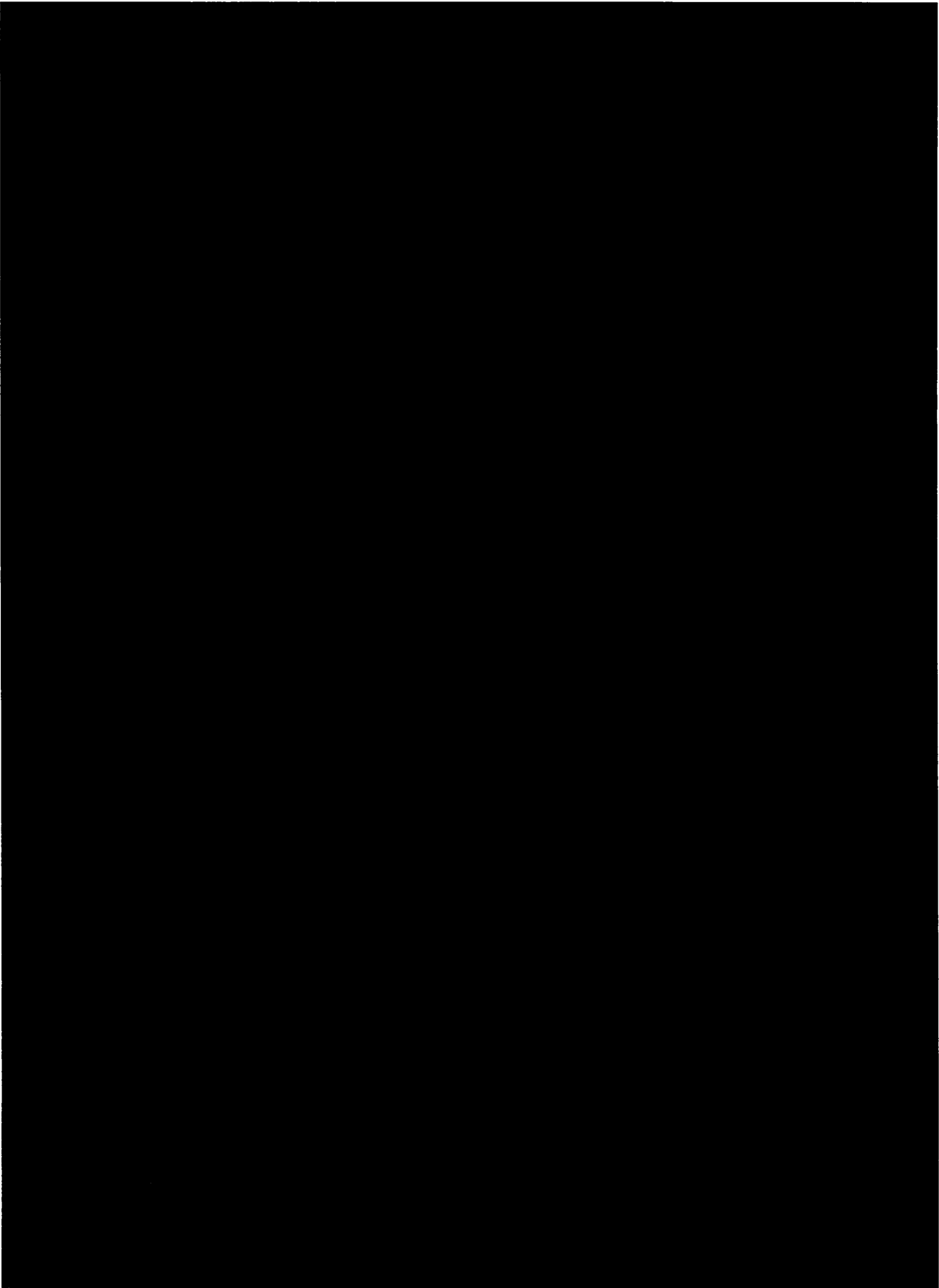
11 ファイル名が長くて、全て表示されない

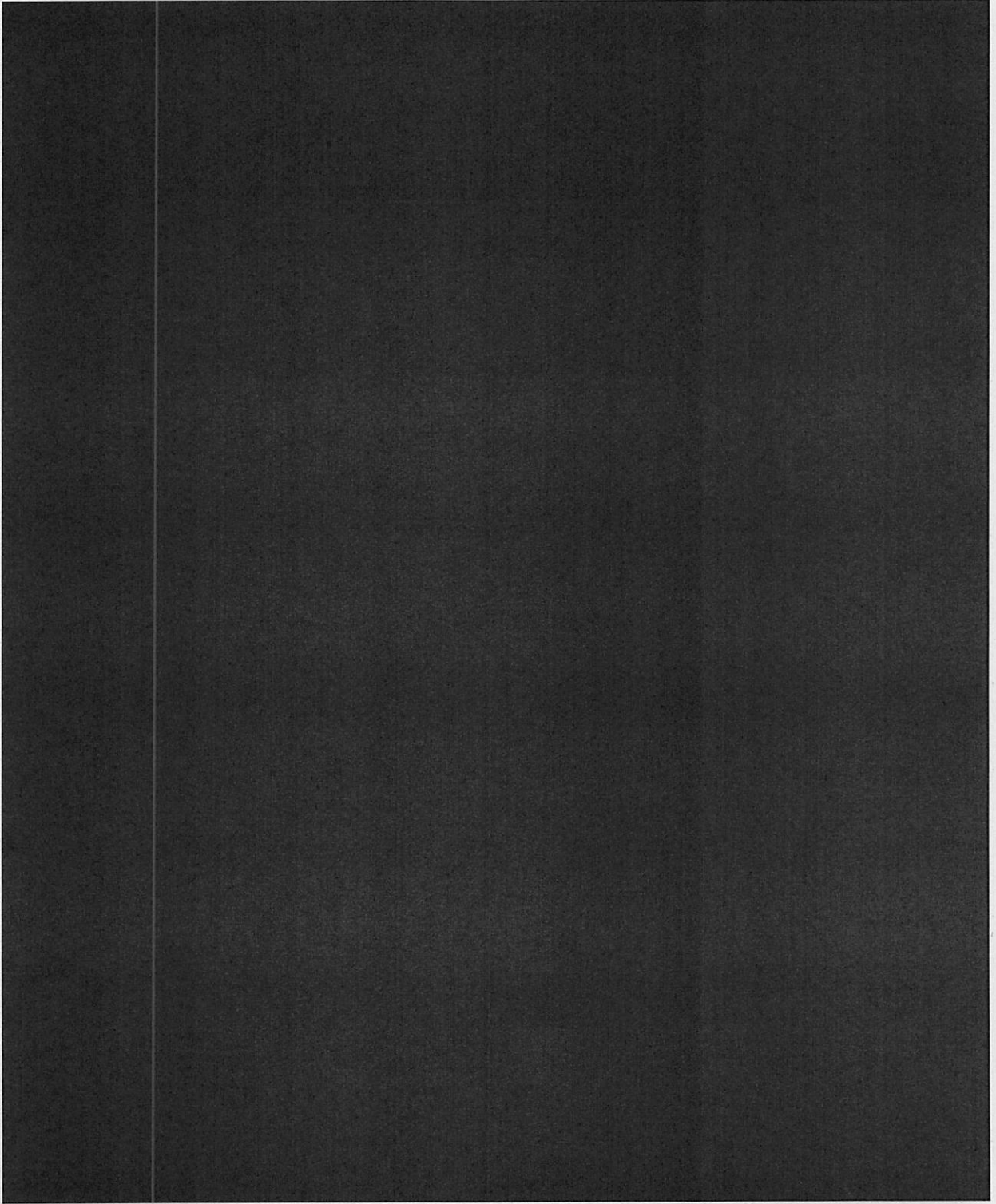
名前と更新日時の上にカーソルを合わせて、ドラッグしてファイル名の表示域を広げてください。

12 OS が Mac の場合

OS が Mac の場合は制御系のプライバシーに許可を入れないと画面共有や画面制御できないのでセキュリティとプライバシーの設定を確認する必要があります。








第3章 Lens アプリで書類を PDF 化する方法

Microsoft Lens は、スマートフォン及びタブレットで書類の写真を撮影して、PDF ファイルを作成するアプリです。分野別実務修習や集合修習中の起案の提出方法として利用が予定されており、スマートフォン等の [] が必要になります。使用に当たっては、司法研修所及び配属先の指示に従ってください。

※司法研修所等の指示がない限り、Microsoft Lens 以外のスキャンアプリは、利用しないでください。

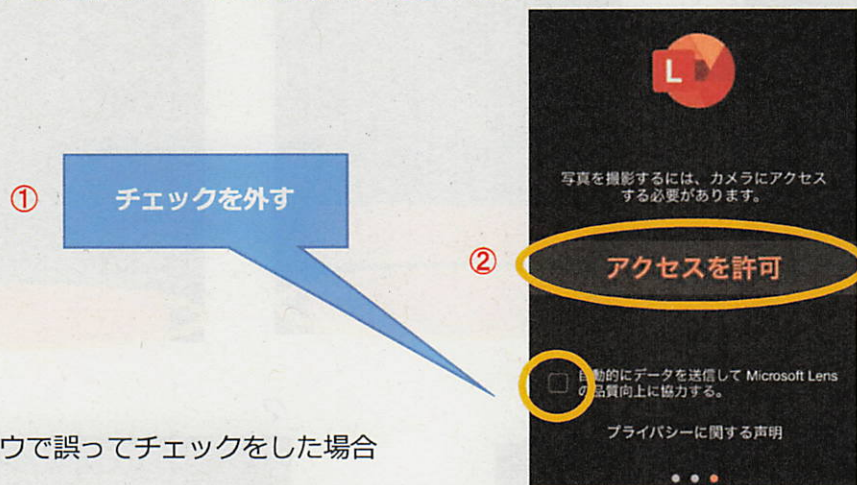
1 Lens アプリのダウンロード

(1) iOS の場合

ア 「AppStore」から、Microsoft Lens  をダウンロードします。

イ Microsoft Lens のアプリを開きます。

ウ 「自動的にデータを送信して Microsoft Lens の品質向上に協力する」のチェックを外した上で、「アクセスを許可」を選択します。



※ウで誤ってチェックをした場合

ウまで完了した後に、「設定」のアプリから、 Lens を開き、「フィードバックの品質向上へのご協力をお願い」から、「利用状況データの送信」をオンからオフに変更します。



なお、「画像データを送信」はオフのまま変更しません。



※機種によって、エ~カの設定があります。

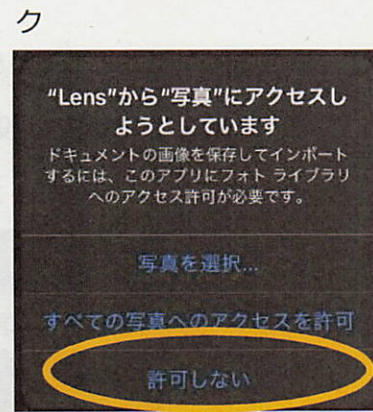
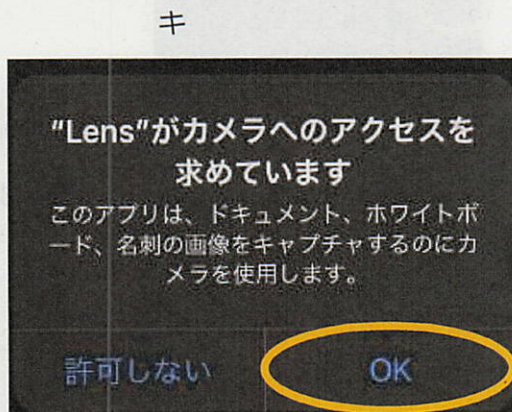
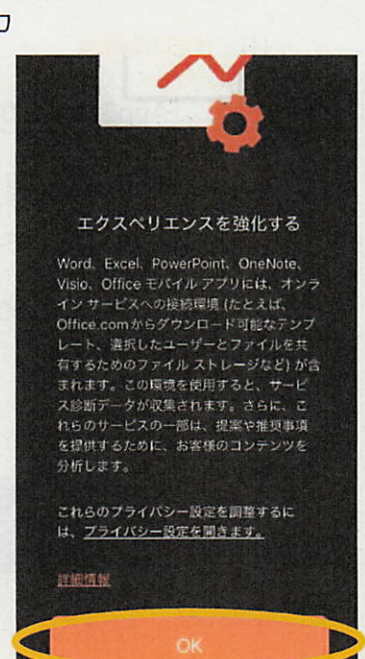
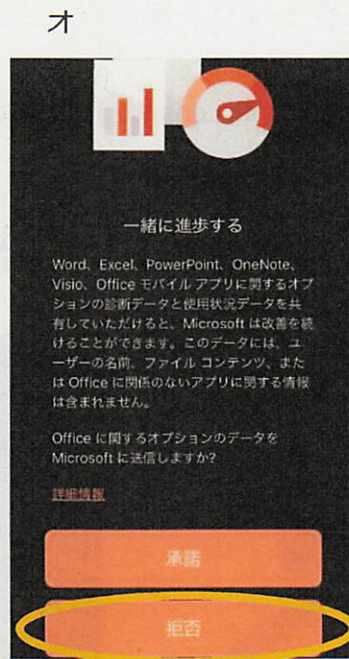
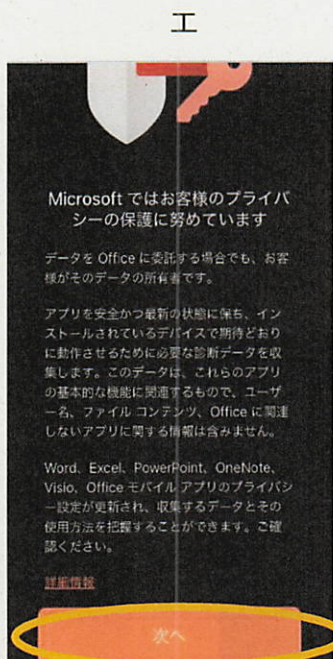
エ 「Microsoft ではお客様のプライバシーの保護に努めています」は「次へ」をタップします。

オ 「一緒に進歩する」は「拒否」を選択します。


カ 「エクスペリエンスを強化する」は「OK」をタップします。

キ 「"Lens"がカメラへのアクセスを求めています」は「OK」を選択します。

ク 「"Lens"から写真にアクセスしようとしています」は「許可しない」を選択します。



(2) Android の場合


ア 「Play ストア」から、Microsoft Lens  をインストールします。

イ Microsoft Lens のアプリを開きます。

※機種によって、ウ または エ の設定があります。

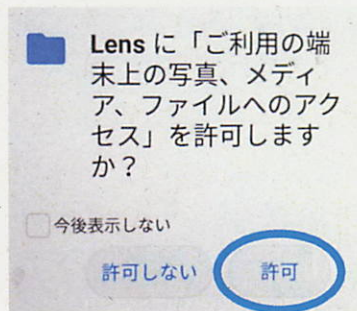
ウ 『Lens に「ご利用の端末上の写真、メディア、ファイルへのアクセス」を許可しますか』は「許可」を選択します。

エ 『デバイス内の写真やメディアへのアクセスを「Lens」に許可しますか』は「許可」を選択します。

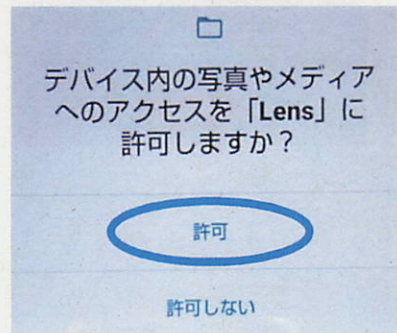
オ  を押すと、「Microsoft はお客様のプライバシーの保護に努めています」は「次へ」をタップします。

カ 「一緒に進歩する」は「オプションのデータを送信しない。」を選択します。

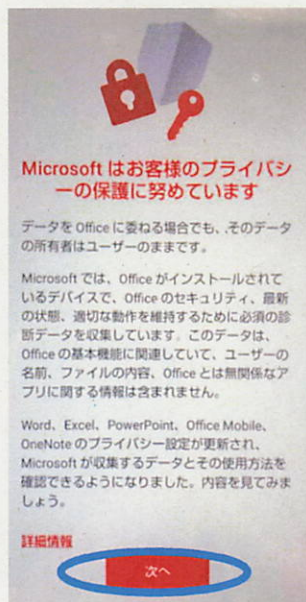
ウ



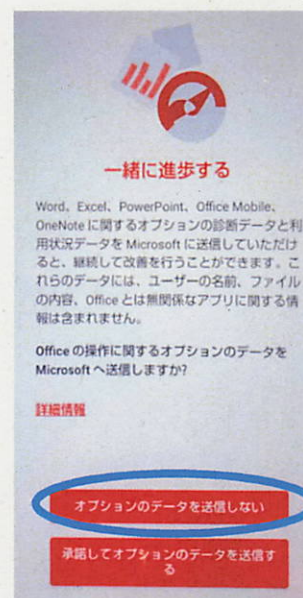
エ



オ



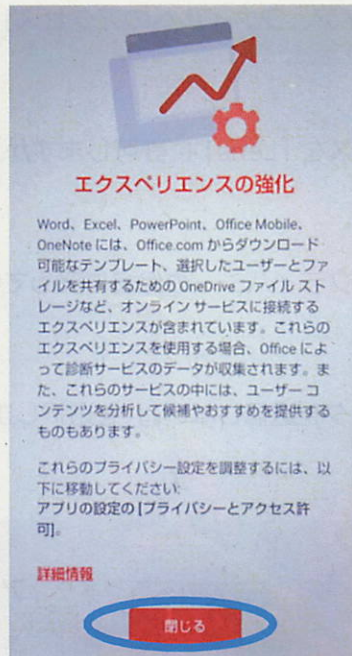
カ



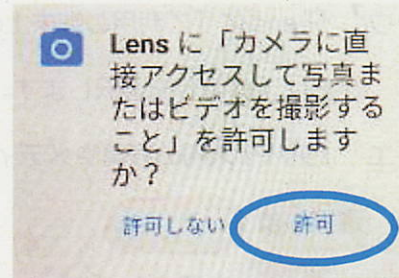
キ 「エクスペリエンスの強化」は「閉じる」をタップします。

ク 『Lensに「カメラに直接アクセスして写真またはビデオを撮影すること」を許可しますか?』は「許可」を選択します。

キ



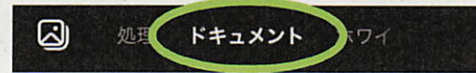
ク



2 Lens アプリで書類を PDF 化

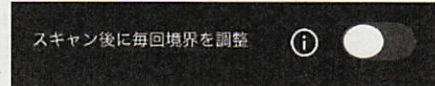
(1) Microsoft Lens のアプリを開きます。

(2) 「ドキュメント」を選択します。



(3) (白い枠・四隅の『』が書類全体へかかるように留意しながら、) 写真を撮ります。

※ 「スキャン後に毎回境界を調整」をオンからオフに変更することで、連続して写真が撮れ、一つの PDF にすることができます。



※ < オプション の←を押すと、写真を撮る画面に戻れます。

※ 容量が重い等の理由でアプリが落ちる場合は、あらかじめ撮影する枚数を減らし、2～3つの PDF ファイルにしてください。

(4) 写真を撮り終わったら、右下の > を押します。

※ 再度、写真を追加したい時は、左下の 追加 を押します。

(5) 「オプション」でファイルサイズを 高から低へ 変更します。



※ PDF の容量を軽減するために、必要な作業です！

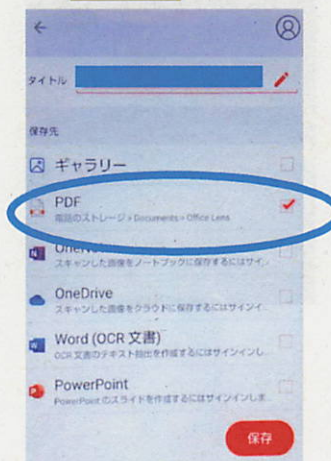


(6) ページ数を確認後、右下の 完了 > を押します。

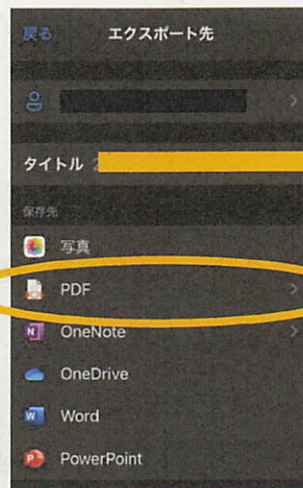
(7) 「エクスポート先」の「タイトル」を組、番号、氏名、科目（「民事裁判」「刑事裁判」等）（例：「1組1番和光太郎民事裁判」）に変更します。

(8) エクスポート先の「保存先」は、「PDF」を選択してください。

«Android 版»




«iOS 版»

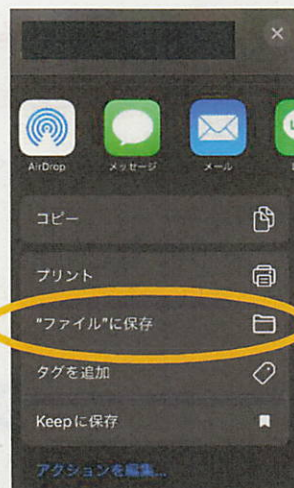


(9) iOS の場合は、PDF の保存先を「電話のストレージ」を選択します。



(10) iOS の場合は、ファイルに保存します。

マイスキャンに遷移したら、作成した PDF ファイルを選択し、左下にある  から、「ファイルに保存」をします。



(11) PDF ファイルの保存先を選択します。

※ 2(7)のタイトルを誤った場合

マイスキャンにあるタイトル横の  から、名前の編集ができます。

ア iOS の場合

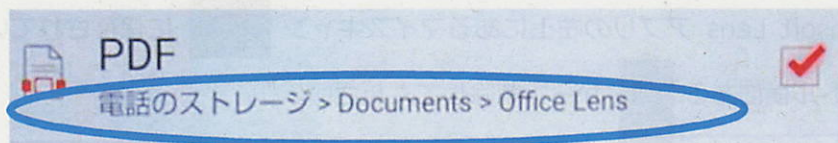
ファイル  のアプリを開き、 の直下に保存されます。

※  の画面になったら、 を押す。

イ Android の場合

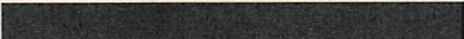
保存する際に、保存先を確認してください。

【例】



Files) Documents) Office Lens に格納されています。

3 データの提出方法

※ 「第2章  の利用方法」参照。

※ PDF ファイルの容量が大きいとリストにファイルを添付できない場合があります。2(3)及び(5)を参照して容量を小さくしてから送信してください。

4 データの削除方法 (①PDF ファイルと②Microsoft Lens のマイスキャン画像)



※ 必ず、[REDACTED] に PDF ファイルが添付されているか確認してから削除をしてください。

※ 起案については [REDACTED] 上の添付ファイルを手控えとする場合がありますので、削除時期については司法研修所等の指示に従ってください。

(1) PDF ファイルの削除について

2 (1) で作成した PDF ファイルを端末の保存先から削除してください。

(2) Microsoft Lens のマイスキャン画像の削除について

Microsoft Lens アプリの左上にあるマイスキャン  に保存されているファイルのタイトル横にある  から、削除してください。



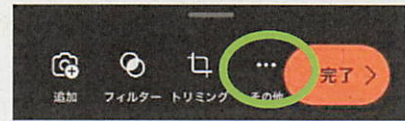
5 トラブルシューティング

(1) PDF を押しても、処理中のまま進みません。

- ・スマートフォンの電源を off にし、再起動して、再度お試しください。
- ・20枚位に減らして、残りは別ファイルとして作成してください(2(3)参照)。
- ・Microsoft Lens のアプリをアンインストールし、再度アプリをインストールしてください。

(2) 写真の追加と一部削除がしたいです。

- ・  から、  や  ができます。



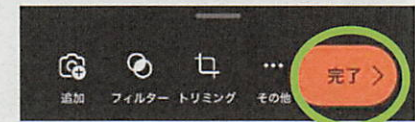
(3) 写真の並べ替えがしたいです。

- ・  から、  できます。



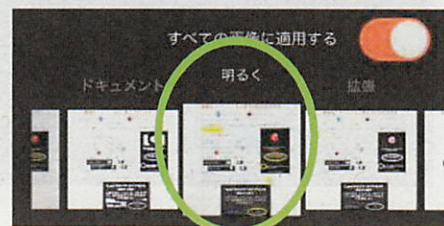
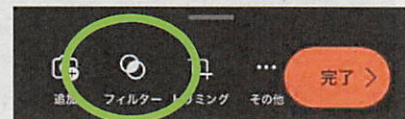
(4) 斜めから撮ると字がぼやけます。

- ・真上から撮るとクリアになります。
- ・トリミングから確認で編集できます。
- ・撮った写真の白口が小さい場合は、広げることができます。



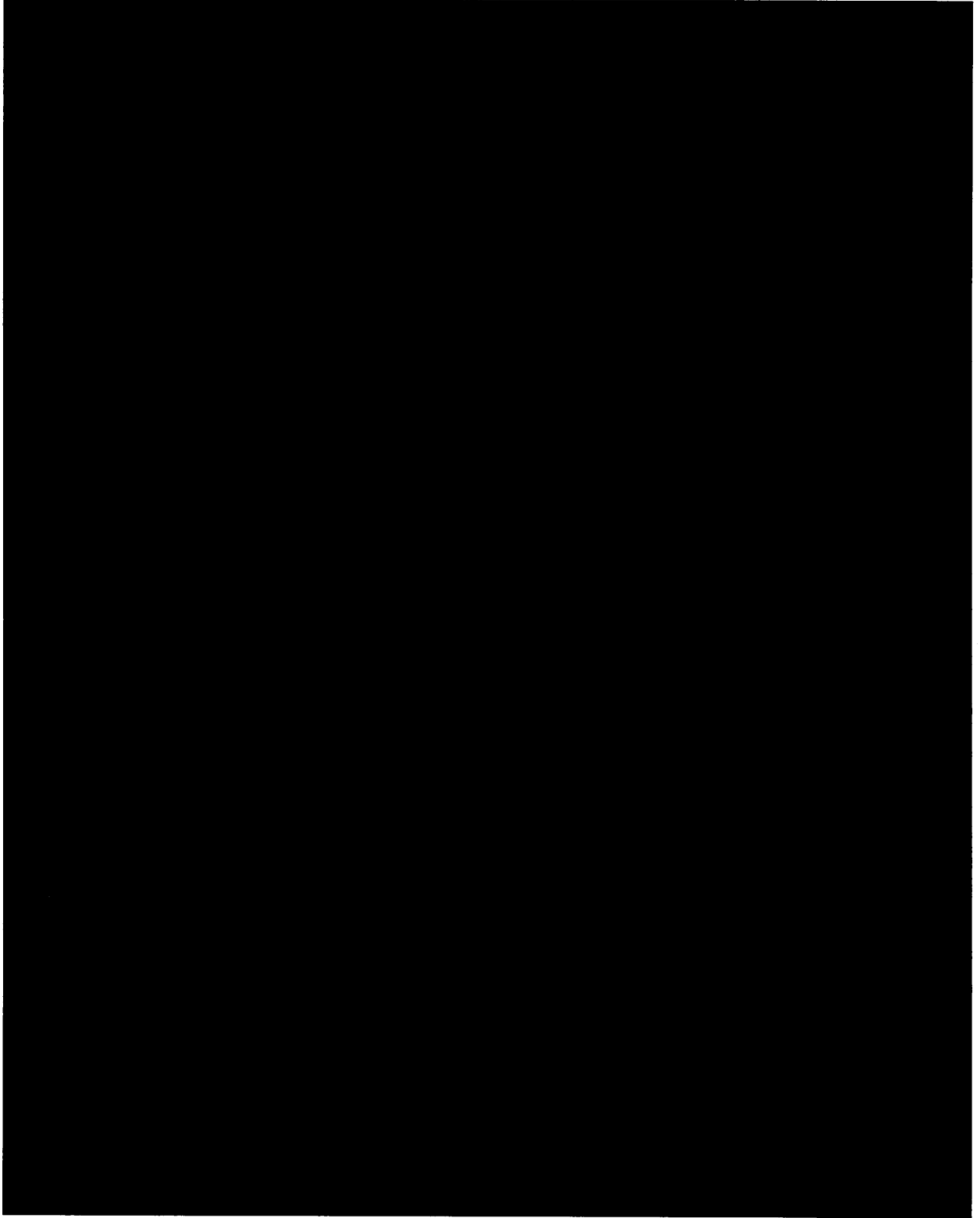
(5) 影が映ってしまいます。

- ・フィルター（「ドキュメント」、「明るく」、「白黒」）で影を消します。



2 主なコンテンツ

① 事務局からのお知らせ



3 トラブルシューティング

- ブラウザでポータルサイトが閲覧できない・・・

でサインインしてしまっている可能性があります。

でサインインし直してください。

- ※ ブラウザでは を使用しており、
そちらからサインアウトしたくない場合には、以下の方法によりプライベートモードで
ブラウザを起動して、 でサインインします。

【プライベートモードでブラウザを使用する方法】

- ① ブラウザの右上の「…」のメニューから、「新しい InPrivate ウィンドウ」(Microsoft Edge) 又は「新しいシークレットウィンドウ」(Google Chrome) をクリックする。
- ② と異なるアカウントでサインインできるブラウザが起動するので、ポータルサイトの URL 等を入力してアクセスし、
でサインインする。